


整理番号	HT28059	分野	生物・農学	キーワード: 温度・形・寄生
------	---------	----	-------	----------------

## 宇都宮大学

### 植物の動き・形と環境～生物と環境の関わりを学ぼう～

先生(代表者)	山根健治(やまねけんじ) バイオサイエンス教育研究センター・センター長、農学部・教授			
自己紹介	子供の頃から、虫取りや魚釣りが好きでした。大学生の頃からだんだん花も好きになってきて、花や野菜について研究してきました。今回は寄生植物、寄生きのこ、ミジンコ、花などの生き物は周りの環境によって動いたり、変身することがあります。生命の不思議さと研究のおもしろさをぜひ体験して下さい。			
開催日時・ 主な募集対象	平成28年10月8日(土) 10月22日(土)	(対象)	小学 5、6 年 生・中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター(ゲノミクス研究棟)		(集合時間)	10:00
開催会場	宇都宮大学農学部(峰キャンパス) 住所: 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 アクセスマップ: <a href="http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/campus_map.php">http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/campus_map.php</a>			
<b>内 容</b>				
<p>生物は生きていくために、温度や光などによって動いたり、形をかえています。植物と他の生き物や環境との関係に注目し、<u>生き物の不思議とサイエンスの魅力</u>を体験しましょう！</p> <p><b>第1回「動くタネ・寄生植物、虫に寄生するきのこ、花の温度と開花の仕組み」</b></p> <p>1) 植物のタネやオジギソウなどの動きと寄生植物の仕組み、2) きのこがカイコに寄生する仕組み、3) 花の開花に温度が必要であることを観察してもらいます。</p> <p><b>第2回「水辺の環境とミジンコの形と動き、温度と花の形・果物の品質との関係」</b></p> <p>1) 環境がミジンコのオスとメスに与える影響、2) 温度による花の奇形の発生、3) 果物も温度によって味や硬さが変化することを学んでもらいます。</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
<b>第1回「動くタネ・寄生植物、虫に寄生するきのこ、花の温度と開花の仕組み」</b> 9:30 受付開始(ゲノミクス研究棟集合) 10:00 開会挨拶・スタッフ紹介・科研費の説明 10:10 講義・実習: 動くタネ・寄生植物(謝、植物機能化学) 12:00 昼食休憩 13:00 講義・実験: 虫に寄生するきのこ(鈴木、生物有機化学) 15:00 クッキータイム/実習: 花のアレンジと花の調査(担当 山根、園芸学) 16:00 終了			ノート(メモ帳) 筆記用具 <b>特記事項</b> 午前中からの開催になりますので、ご注意ください。 <u><b>昼食を持参して下さい。</b></u>	

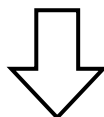
第2回「環境とミジンコの形と動き、温度と花の形・果物の品質」	
9:30 受付開始(ゲノミクス研究棟集合)	
10:00 講義・実習:環境とミジンコの形と動き(担当:宮川、環境生理学)	
12:00 昼食休憩	
13:00 講義・実験:花の形と温度の関係(担当:山根、園芸学)	
14:00 クッキータイム	
14:15 講義・実験:果実品質と温度の関係(担当:山根、園芸学)	
15:30 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)	
16:00 終了・解散	

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名:	宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター・大野千弥
住所:	〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350
TEL番号:	028-649-5527
FAX番号:	028-649-8651
E-mail:	c-bio@cc.utsunomiya-u.ac.jp
申込締切日:	平成28年 9月23日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山根健治	H27-H29	基盤研究 (C) (一般)	15K07285	カーネーションの温度依存性異常 花発生機構の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。